

よう促します。

また、小中学校の連携については、『授業交流』や中学校教諭による『出前授業』などの取り組みを積極的に支援します。



▲鷺別中学校教諭による鷺別小学校での『出前授業』

◎学力向上対策

『登別市学力向上プラン』に基づき、各学校の実践を交流するなど、年度ごとの取り組みの検証改善を進めます。

また、基本的な生活習慣の形成と、学力・体力の向上との関連が指摘されていますので、家庭・地域と連携し、学習や運動・生活習慣の確立など、児童生徒にとって好ましい環境づくりを進めます。

◎教職員の資質能力の向上

教職員自らがその使命と責任を自覚し、専門性や指導力を高めることができるよう、引き続き、研究指定や公開研究会の開催など、研修活動を支援します。

◎豊かな人間性をはぐくむ教育

他人を思いやる心や自律心、規範意識の醸成を図るため、登別の豊かな自然や環境、地域の人材を活用した体験活動の充実など、教育活動全体を通して道徳教育の推進を図ります。

◎学校図書館

図書の実や市立図書館との連携に努めるとともに、学校図書館ボランティアの拡充を図り、読書活動が一層推進されるよう努めます。

◎健康や体力づくり

規則正しい生活習慣をはぐくむ『早寝・早起き・朝ごはん運動』の啓発活動や、望ましい食習慣の形成を図る『食育』の充実に努めるとともに、歯や口の健康づくり、薬物乱用防止教育や性教育などの教育活動を促進します。

◎特別支援教育

介助員や学習支援補助員の適切な配置を行うとともに、学校が作成する『個別の指導計画』や『教育支援計画』に基づいた指導や支援が充実するよう促します。

◎情報教育

コンピュータなどの情報機器の積極的な活用を促進するため、教育用コンテンツの研究などを奨励するとともに、児童・生徒が、携帯電話やインターネットによる被害に巻き込まれることのないよう、家庭や関係機関と連携し、モラルやマナーの

向上にむけた指導の充実に努めます。



◎不登校やいじめ、問題行動などへの対応

その要因や実態がますます複雑・多様化していることから、スクールカウンセラーや心の教室相談員、教育指導専門員などを活用した教育相談や、学校・家庭・地域・関係機関が一層連携した生徒指導の充実に努めます。

社会教育

『第三次社会教育中期計画』に基づき『人づくり』を基本として、それぞれのライフステージに応じた学習活動や世代間交流、ボランティア活動などの事業を推進します。

家庭は、基本的な生活習慣や感性、社会的なマナーなどの基礎をはぐくむ場ですので、PTAや関係機関と連携しながら、研修会や学習会などを開催し、家庭の教育力の向上に努めます。

また、昨年度、地域全体で学校を

支え、子どもたちを健やかにはぐくむことを目指す『学校支援地域本部事業』が創設されましたので、本市では、西陵中学校区をモデル地区とし、体制づくりを進めました。

本年度は、コーディネーターの養成や学校支援ボランティアの確保、支援活動の検討など、具体的な取り組みを進めます。

◎青少年の健全育成

青少年補導センターを中心に、家庭・学校・地域、さらには青少年問題協議会や子ども会育成連絡協議会などと連携し、『街頭指導の強化』や『環境の浄化』などに努めるとともに、豊かな人間性をはぐくむ社会奉仕体験活動、自然体験活動など、各種事業の充実に努めます。

また、近年は、核家族化の進行や子どもたちの生活体験の不足などにより、コミュニケーション能力や協調性、規範意識などの低下が指摘されています。

このため、異年齢による集団宿泊体験を通して、基本的な生活習慣の形成や自立と協力の心をはぐくむ、通学合宿事業『みんなて学ぶ』『子ども村』をふおれすと鉾山で実施します。

◎文化・スポーツの振興

登別市文化・スポーツ振興財団や文化協会、体育協会などと連携し、地域に根ざした文化芸術活動やスポーツ活動を展開します。